

2020年1月22日

電通、コンテンツの「n次流通プロジェクト」を開始 —ブロックチェーン技術を活用し、新たなマネタイズの可能性を共同研究—

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：五十嵐 博）は2020年1月より、ブロックチェーン技術を活用したコンテンツのマネタイズについて共同研究プロジェクト「n次流通プロジェクト」を開始いたします。

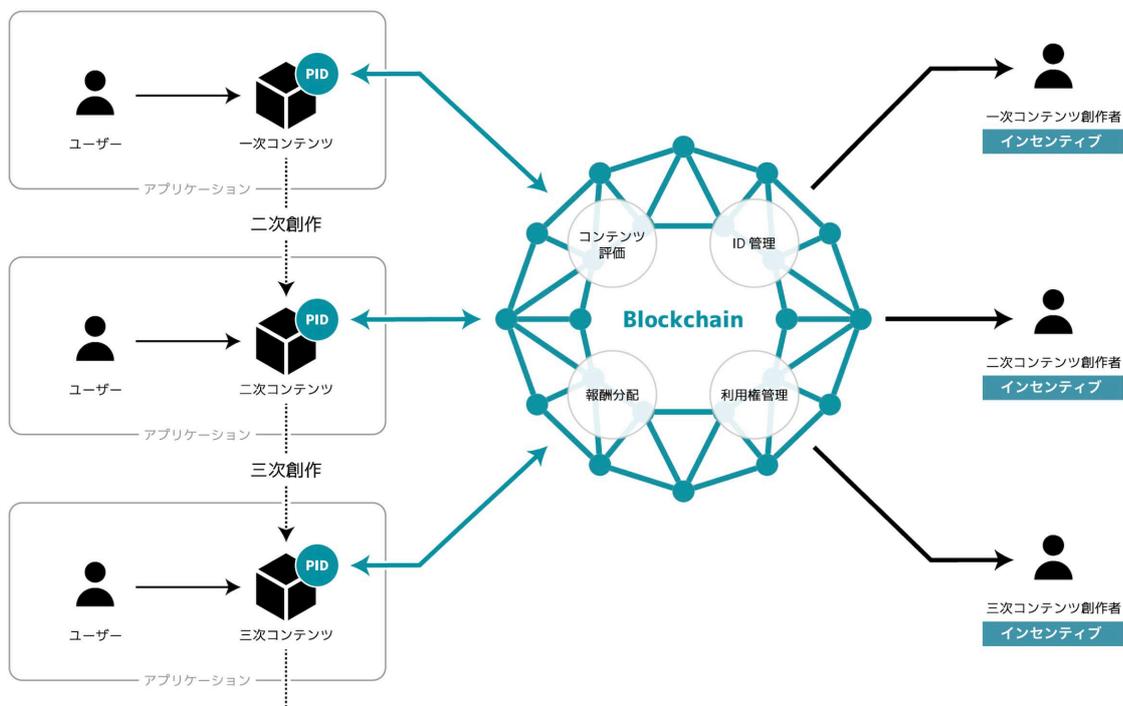
共同研究の参加社：

- ・株式会社電通国際情報サービス（本社：東京都港区、代表取締役社長：名和 亮一、以下 ISID）
- ・株式会社 VOYAGE GROUP（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：宇佐美 進典）
- ・シビラ株式会社（本社：大阪市西区、代表取締役：藤井 隆嗣）
- ・株式会社角川アスキー総合研究所（本社：東京都文京区、代表取締役社長：加瀬 典子、以下角川アスキー）
- ・株式会社朝日新聞社（東京本社：東京都中央区、代表取締役：渡辺 雅隆）
- ・スタートバーン株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役：施井 泰平）

現在、ニュース、漫画やアニメといったコンテンツでは、著作権が認められるのは基本的に作者などの原著者（一次創作にかかる権利）のみであり、あるコンテンツを元に別の新たなコンテンツを創作する「n次創作」に関する権利は認められていません。一方、n次創作によって一次創作流通時を超えた新規ユーザーの呼び込みがなされ、ユーザー層の拡大に貢献するケースも増えています。しかし、現状の著作権や流通システムではこれらを正しく評価する仕組みが整備されていないため、「n次流通」が経済活動に組み込まれることはありませんでした。

そこで、電通内の R&D 組織「電通イノベーションイニシアティブ」は原著者ら一次創作者と連携し、原著者と n 次創作者の双方が受け取るインセンティブについて設計を行うことで、コンテンツの新しいマネタイズ可能性を検討するべく共同研究を開始します。

<n 次流通概念図>



PID…プログラマブル ID 技術

<各社の役割>

電通	n 次創作における付加価値の定量評価手法とメディア価値評価アルゴリズムの開発、各種権利処理や n 次創作者へのインセンティブ設計に関する実効性評価
ISID	メディア価値評価アルゴリズムを用いた分析ツールの開発とサービス設計、大規模トラフィックを処理可能なインフラ運用技術の提供
VOYAGE GROUP	原著作者と n 次創作者、ユーザーを含む包括的ビジネスモデルの検討、各種権利処理や n 次創作者へのインセンティブ設計に関する実効性評価
シビラ	権利処理から n 次創作者へのインセンティブ配賦までを自動執行するプログラマブル ID 技術 ^{※1} の提供と同技術を活用した基盤開発
角川アスキー	原著作者の著作権と n 次創作者が享受するインセンティブとの配分バランスの検討、ビューワサービスを通じた実証実験への協力
朝日新聞社	原著作者の著作権と n 次創作者が享受するインセンティブとの配分バランスの検討
スタートバーン	ブロックチェーンおよびスマートコントラクト技術を活用したアートブロックチェーンネットワーク ^{※2} の提供

※1 プログラマブル ID 技術：シビラのスマートコントラクト ID 技術。個人が ID の利用範囲や提示範囲をコントロールできるよう定められた国際 ID 規格「DID」や生体情報や非対称鍵暗号を活用した国際的な認証規格である「FIDO」等の国際規格に準拠して、ヒト・モノ・コンテンツに対してアプリケーションを横断した自律的な経済活動や情報連携、契約執行を行う機能を有した ID を生成できる

※2 アートブロックチェーンネットワーク：スタートバーンが開発する、あらゆる主体が発行した作品証明書や来歴の管理を実現する情報ネットワーク

また、共同研究を進めながら、2020年3月に下記の実証実験を予定しており、角川アスキーは同社運営の、雑誌・コミックなどが読める「ePub viewer for twitter」サービスを通して協力予定です。

【実証実験の目的】

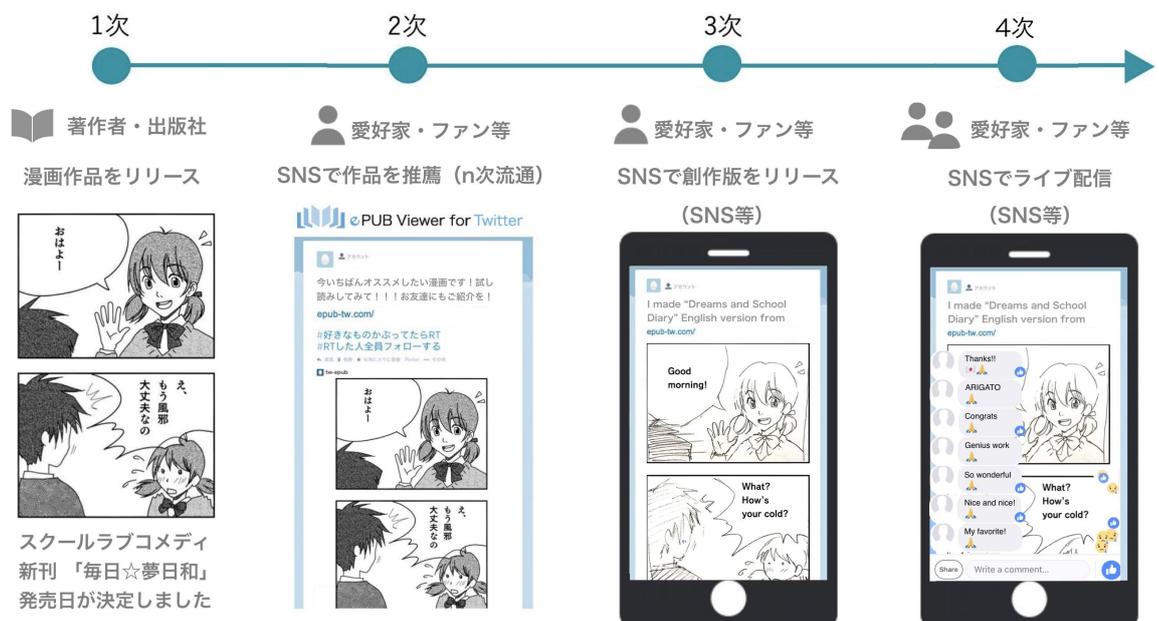
ブロックチェーン技術を活用して、

- ① 「n次流通」に関与したユーザーおよび製作者への正当なインセンティブ設計
- ② コンテンツの価値を高めるn次創作活動の啓発
- ③ 信頼できるコンテンツとユーザーの関係性の定義

ターゲット・コンテンツ：

漫画コンテンツ（コマ単位もしくはページ単位）から開始し、次に映像コンテンツへと対象を拡大予定

<実証実験で想定する漫画コンテンツのn次流通モデル>



【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通 広報局 広報部

山口、中島 TEL : 03-6216-8041

【共同研究に関する問い合わせ先】

株式会社電通 電通イノベーションイニシアティブ

鈴木 Email : innovation-initiative@dentsu.co.jp